

学校法人龍澤学館 MCL 専門学校グループ  
**MCL 盛岡公務員法律専門学校**

**2027 年度生 募集要項**

《教育理念》

本校では、地域社会の発展に協力するため、発展を続ける社会情勢に対応できる・社会で活躍できる人材の育成を行うことを目的としています。そのため、公務員試験や企業採用試験における筆記試験突破のための知識を習得するだけでなく、多くの社会経験を積むことで豊かな人間性を育み、自ら「気づき」「考え」「行動する」力を養う教育に努めています。

《アドミッションポリシー》

本校は、次のような方を歓迎します。

1. 地域社会の発展や安心安全な社会の実現に貢献したいという希望を持っている方
2. 幅広い知識と豊かな人間性を身につけ、広い視野で社会の課題解決に取り組みたい方
3. 仲間と協働して様々なことにチャレンジし、自分を高めたいという思いを持っている方
4. 自らの成長や目標達成のために努力できる方

《募集学科・定員》

学科コース	修業年限	定員	学習分野	専攻
公務員ビジネス学科	2年 【専門士】	80名	大卒程度公務員	中上級専攻
			高卒程度行政系公務員	国家・政令指定都市・特別区専攻
				県・市町村職員専攻
				公務員・民間専攻
				IT公務員専攻
			高卒程度公安系公務員	警察官専攻
				消防官専攻
海上保安官専攻				
公務員速修学科	1年	20名	大卒程度公務員 (大卒者)	中上級速修専攻
			高卒程度行政系公務員	県・市町村職員速修専攻
			高卒程度公安系公務員	警察官・消防官速修専攻

※2027年4月、名称変更および新学科設置計画。記載の内容は予定であり、今後変更になる場合があります。

## 出願から入学手続きまで

本校の受験を希望する方は、Web 出願サイトから出願してください。

Web 出願サイトにアクセス	各校 HP にある「Web 出願はこちらから⇒Web 出願をする」をクリックしてください。	
個人アカウントを作成	初めての方は個人アカウントを作成してください。	※アカウント作成時は『志願者本人』のメールアドレスでご登録ください。
Web 出願サイトから出願処理	志願者情報入力画面において、必須項目を全て入力し送信してください。	出願開始期間 2026 年 8 月 1 日（土）～
選考料のお支払い	選考料の支払方法を選択する画面が表示されたら、いずれかの方法でお支払い手続き（手数料自己負担）を行ってください。 <b>入学試験選考料 20,000 円</b>  ・クレジットカード決済 VISA/MasterCard/JCB/AMERICAN EXPRESS/Diners Club  ・コンビニ払い 払込票を印刷するか払込伝票番号を控えて最寄りの（選択した）コンビニ店でお支払い  ・ペイジー払い ペイジーマークのある ATM またはインターネットバンキングでお支払い	※選考料のお支払いは、受験を希望する期の出願締切日の 18 時までに完了してください。
必要書類一式の郵送	HP にある「提出用封筒（角 2）表書き」を印刷して封筒に貼り、郵便局窓口にて発送してください。	※自ら用意した封筒に表書きを貼った上で、必ず郵便局窓口から <b>簡易書留郵便</b> にて発送してください。
受験票の印刷		※当日、スマートフォンやタブレットで表示して提示できる方は印刷不要です。
受験	受験票に印刷された試験時間、持ち物を確認し受験します。	
合格発表	合格発表日から 1 週間、Web 出願サイトから確認できます。	※合格発表後に、合格証のダウンロードが可能です。
入学手続き	合格発表後に自宅に届く入学手続き案内文書にしたがい、期限内に手続きを行ってください。	

## 出願区分

本校では、A O、推薦、一般、併願、社会人自己推薦の5つのうち、いずれかの方法で出願することができます。  
出願資格や Web サイト入力と併せて提出いただく書類は以下のとおりです。

出願区分	出願資格	出願書類	選考方法 (※1)
<b>A O 入試</b>	<b>①②の条件のいずれかを満たし、かつ③～⑤のすべての条件を満たす方</b>  ①高等学校を卒業した方、 または 2027 年 3 月に高等学校卒業見込みの方 ②高等学校を卒業した方と同等の学力があると認められた方 ③本校のアドミッションポリシーに共感する方 ④2026 年 3 月以降に本校開催のオープンキャンパスに参加されている方 ⑤入試に合格した場合、必ず入学することが確約できる方	・最終学歴が大卒以外の場合 在学（出身）高等学校調査書  ・最終学歴が大卒〔見込含〕の場合 在学（出身）大学の成績証明書	1. 書類審査 2. 面接試験
<b>推薦 入試</b>	<b>本校を第一志望とし、①～④のすべての条件を満たす方</b>  ①2027 年 3 月高等学校卒業見込みの方で、 高等学校長の推薦を受けられる方 ②高等学校調査書の評定平均値が 3.2 以上の方 ③高等学校調査書の出欠の記録における欠席日数が、 いずれの学年も 10 日未満の方 ④社会人に必要な基礎能力や専門知識を身につけるための 目標と意欲を持っている方	・高等学校調査書 ・推薦書 ※HP よりダウンロード  ※特待生制度「一般特待生」を希望する場合は、各種合格証や合格を証明できる書類のコピー	1. 書類審査 2. 面接試験
<b>一般 入試</b>	<b>①②の条件のいずれかを満たし、かつ③の条件を満たす方</b>  ①高等学校を卒業した方、 または 2027 年 3 月高等学校卒業見込みの方 ②高等学校を卒業した方と同等の学力があると認められた方 ③社会人に必要な基礎能力や専門知識を身につけるための 目標と意欲を持っている方	・最終学歴が大卒以外の場合 在学（出身）高等学校調査書  ・最終学歴が大卒〔見込含〕の場合 在学（出身）大学の成績証明書 ・自己 PR シート ※HP よりダウンロード  ※特待生制度「一般特待生」を希望する場合は、各種合格証や合格を証明できる書類のコピー	1. 書類審査 2. 面接試験 3. 自己 PR シート ※1
<b>併願 入試 (※2)</b>	<b>①～④のすべての条件を満たす方</b>  ①高等学校を卒業した方、 または 2027 年 3 月に高等学校卒業見込みの方 ②高等学校を卒業した方と同等の学力があると認められた方 ③大学または短期大学、公務員試験、企業採用試験との 併願受験を希望する方 ④社会人に必要な基礎能力や専門知識を身につけるための 目標と意欲を持っている方	・在学（出身）高等学校調査書 ・自己 PR シート ※HP よりダウンロード  ※特待生制度「②資格特待生」を希望する場合は、各種合格証や合格を証明できる書類のコピー	1. 書類審査 2. 面接試験 3. 自己 PR シート ※1
<b>社会人 自己 推薦 入試</b>	<b>本校を第一志望とし、①～③のすべての条件を満たす方</b>  ①2027 年 4 月 2 日時点で 18 歳以上の方 ②高等学校を卒業した方、 またはこれと同等の学力があると認められた方 ③社会人に必要な基礎能力や専門知識を身につけるための 目標と意欲を持っている方	1. 出身高等学校調査書または 出身大学等の成績証明書 2. 自己推薦書 ※HP よりダウンロード	1. 書類審査 2. 面接試験

体調面など、学校生活に不安のある方は事前にご相談ください。

※1 試験の一部が免除になる場合があります。詳しくは P.16 のイベント参加特典を確認してください。

※2 本校に合格した場合の入学手続きを、併願先の可否確定後まで猶予できる出願方式です  
 （出願時に併願先とその可否確定日の情報も入力いただきます）

## 選考試験日程

※選考試験日と特待生制度試験日が異なることがあります。(AO入試、第2期入試、第4期・第5期入試)

出願期	出願期間 (消印有効)	選考試験日	特待生制度 試験日	合否発表日
AO第1期	2026年 8月1日(土)~8月21日(金)	8月29日(土)	10月31日(土)	9月11日(金)
AO第2期	8月22日(土)~9月18日(金)	9月26日(土)		10月9日(金)
AO第3期	9月19日(土)~10月23日(金)	10月31日(土)		11月13日(金)
第1期	10月1日(木)~10月23日(金)	10月31日(土)	12月12日(土)	11月13日(金)
第2期	10月24日(土)~11月20日(金)	11月28日(土)		12月11日(金)
第3期	11月21日(土)~12月4日(金)	12月12日(土)		12月24日(木)
第4期	2026年 2027年 12月5日(土)~1月15日(金)	1月23日(土)	3月13日(土)	1月29日(金)
第5期	1月16日(土)~2月12日(金)	2月20日(土)		2月26日(金)
第6期	2月13日(土)~3月5日(金)	3月13日(土)		3月19日(金)

第6期以降は、『一般入試のみ』随時実施いたします。(最終実施日はお問い合わせ下さい)

注：合格証の書面での発送はありませんので、必要な方はダウンロードのうえ各自で印刷願います。

## 入学手続き

合格発表後に自宅に届く入学手続案内文書にしたがい、期限内に手続きを行ってください。

なお、特待生試験を選考試験日と別日に受験する方には、特待生試験終了後に、試験結果と併せて入学手続案内文書をお送りいたしますので、それまでお待ちください。

### 《AO入試・推薦入試・一般入試・社会人自己推薦入試》

合格発表日から2週間以内に、入学金を最寄りの金融機関窓口・ATM・ネットバンキング等からお振込みください。

### 《併願入試》

入学金を最寄りの金融機関窓口・ATM・ネットバンキング等からお振込みください。なお、期限までに入金を確認されない場合は入学辞退と見なしますので、万が一、事情があって入金が遅れる場合は必ず事前にご相談ください。

## 学納金

▶ 入学金 100,000 円

▶ 授業料等

学科	学習分野	学 費				補助 活動費 (2026 年度 実績)	実務教育 出版 提携料
		授業料	施設 設備費	維持費	合計		
公務員ビジネス 学科	大卒程度公務員	590,000	160,000	120,000	870,000	140,000	
公務員ビジネス 学科	高卒程度公務員					110,000	86,000 (※2 年次)
公務員速修学科	大卒程度公務員 (大卒者)					160,000	
公務員速修学科	高卒程度公務員					110,000	86,000 (※1 年次)

※補助活動費は年度によって変動します。上記は、2026 年度生 1 年次の実績です。

※高卒程度公務員を目指す場合は、補助活動費とは別に実務教育出版提携料がかかります。公務員ビジネス学科は 2 年次、公務員速修学科は 1 年次での請求となります。

※2027 年 4 月、名称変更および新学科設置計画。記載の内容は予定であり今後変更になる場合があります。

### 《重要》学納金の返還について

- 学納金を納付後、やむを得ない理由により入学を辞退される場合、2027 年 3 月 31 日（水）〈必着〉までに、「入学辞退届（各校ホームページよりダウンロード）」を入試事務局宛に郵送してください。入学金以外の学納金について返還します。
- 入学辞退のご連絡（届書の提出を含む）を同年 4 月 1 日（木）以降にいただいた場合は、納入済の学納金は返金できません。

## 学費納入スケジュール

本校では、1年ごとに必要な学費を一括納入または分割納入で徴収しています。

分割納入を選んだ方が、万が一入学後に退学や休学になった場合でも、理由の如何に関わらず分割の残金が免除されることはありません。

一括納入		分割納入		
第1回 ※2027年3月末日	第2回 ※2027年4月末日	第1回 ※2027年3月末日	第2回 ※2027年4月末日	第3回 ※2027年7月末日
870,000	補助活動費	460,000	補助活動費	410,000

※ご相談なく納入期限内に入金の確認ができなかった場合、入学が取り消されるか、または学籍が失効することがありますのでご注意ください。

※修学資金の準備が間に合わない場合にご利用いただける当法人提携の教育ローン等については、P9でご紹介しています。ご確認ください。

### ▶ 補助活動費

教材費や模擬試験、検定試験、保険料、健康診断費など学校生活に必要な諸費用です。希望者だけが受験する検定試験には別途費用がかかることがありますが、原則として年度内で必要な費用はすべて補助活動費に含まれております。

## 特待生制度

本校では、学業成績ならびに人間性に優れ、他の学生の模範となり得る学生を特待生に認定しており、認定されたランクに応じて、入学年度の学費の一部が免除になります。応募区分は以下の2通りで、出願期間と選考日時は共通です。

※特待生入試は「選抜」または「一般」のいずれか一つのみ受験可能です。  
両方の区分に重複して出願・受験することはできませんのでご注意ください。

	特待生試験日	対象者
A 日程	2026 年 10 月 31 日(土)	AO 第 1 期～第 1 期出願者のうち希望者
B 日程	2026 年 12 月 12 日(土)	第 2 期～第 3 期出願者のうち希望者
C 日程	2027 年 3 月 13 日(土)	第 4 期～第 6 期出願者のうち希望者

※特待生試験を希望する方は、入学願書の入力項目にて選択してください。

## I 選抜特待生

### 応募資格と選考方法

#### 応募資格

次のすべてを満たす方

1. 本校を AO、推薦、一般、併願、社会人自己推薦で受験される方
2. 高等学校調査書の評定平均値が 4.0 以上の方
3. 高等学校調査書の出欠の記録における欠席日数が、いずれの学年も 10 日未満の方

#### 選考方法

1. 筆記試験（国語、数学、時事問題）
2. 面接試験

※オープンキャンパス参加時の試験免除特典は適用されません

### 認定ランクと募集人数

ランク	免除額	募集人数	支給方法
A ランク	初年度学費より 20 万円	2 名程度	免除額をあらかじめ差し引いて請求いたします。
B ランク	初年度学費より 15 万円	3 名程度	

## II 一般特待生

### 応募資格と選考方法

#### 応募資格

次の1～3の「いずれか」に該当している方

1. 高等学校調査書の評定平均値が3.8以上の方
2. 以下のいずれかの資格試験に合格している方
  - A) 公務員試験最終合格（自衛官を除く）
  - B) 公務員試験一次合格（自衛官を除く2つ以上）
  - C) 日商簿記検定試験2級
  - D) 公益財団法人日本英語検定協会 実用英語技能検定2級
  - E) 公益財団法人日本漢字能力検定協会 日本漢字能力検定2級
3. 高等学校の部活動の実績
  - 【運動部】都道府県大会ベスト4以上（マネージャー含む）
  - 【文化部】全国高等学校文化連盟が開催する「全国高等学校総合文化祭」をはじめとする各種祭典や大会に出場、または「全国高等学校文芸コンクール」入選

#### 選考方法

1. 面接試験

※オープンキャンパス参加時の試験免除特典は適用されません

### 認定ランクと募集人数

ランク	免除額	募集人数	支給方法
Cランク	初年度学費より10万円	5名程度	免除額をあらかじめ差し引いて請求いたします。
Dランク	初年度学費より5万円	8名程度	

## 学費サポート制度

### ◇親子・兄弟姉妹割引

MCL 専門学校グループの特別制度です。ただし、特待生試験に合格した場合の免除額は合算されず、金額の高い方が適用されます。

免除対象者	1. 親・兄弟姉妹に本校または MCL 専門学校グループの卒業生・在校生がいる方 2. 親・兄弟姉妹が同時に、本校または MCL 専門学校グループの学校に入学する場合、どちらか一方の方
免除内容	初年度学費より 35,000 円
申込方法	WEB 出願フォームに「親子・兄弟姉妹割引」欄に、親・兄弟姉妹の関連情報を入力

### ◇学校法人龍澤学館提携教育ローン

MCL 専門学校グループでは、修学資金の準備が間に合わなかった方のために、以下の信販会社と提携して教育ローンをご紹介しますので、必要に応じてご利用ください。

#### 1. J A C C S

右記 QR コードを読み込み「学校検索から申し込む」で学校を選択することで Web からの申し込み申請手続きを行うことができます。

また、「お支払いシミュレーション」も行うことが可能です。



#### 2. O r i c o

右記 QR コードを読み込み「学校検索・お申し込み」→「学校コード・申込コードを指定する」を選択し、以下のコードを入力することで申請手続きを行うことができます。

学校コード：11123262      申込コード：0151



### ◇MCL 学費分割納入制度

MCL 専門学校グループでは、上記提携教育ローン（JACCS/Orico）のほか、ご家庭の状況に応じてご利用いただける独自の「学費分割納入制度」を設けております。原則として提携教育ローンの審査を受けていただきますが、状況に応じて本制度をご案内しております。希望額（上限：在学年数における学納金合計額）を年 9 回に分割し、毎月 15 日に口座振替にて納入いただきます。なお、分割納入希望額に応じて別途事務手数料が必要です。制度の詳細および手続きにつきましては、お問い合わせください。

## ◇修学支援新制度について

大学等における修学の支援に関する法律の公布・施行により、令和2年度以降、大学や専門学校などの高等教育機関における修学の支援のための取組として、機関要件の確認を受けた機関に入学する新入生や同機関の在学学生を対象とした給付型奨学金の支給や授業料・入学金の減免措置が行われます。

本校は、令和元年9月20日付けで、修学支援新制度に係る修学支援の対象機関として認定を受けました。

※本校の修学支援新制度に係る開示情報は、各校のホームページに掲載されている「情報公開」欄よりご確認いただくことが可能です。

世帯収入に応じた4段階（第Ⅰ区分～第Ⅳ区分）の基準で支援額が決定されますが、基準を満たす世帯収入は家族構成により異なります。日本学生支援機構（JASSO）が提供する「進学資金シミュレーター」により、対象となるかどうかを大まかに確認いただくことができますので、申請前にご活用ください。

本校では、日本学生支援機構による給付型奨学金の採用区分をもとに、授業料・入学金の支援額を決定します。給付型奨学金への申請を行い、採用されていることを前提としておりますので、手続き漏れの無いようご注意ください。（※給付奨学金申請の流れ→次頁参照）

### ▶ 授業料・入学金に関する免除／減額 支援額

区 分		第Ⅰ区分	第Ⅱ区分	第Ⅲ区分	第Ⅳ区分
年収の目安 <sup>注1)</sup>		約271万円 または多子世帯	約303万円	約378万円	約635万円
免除／減額 支援内容		全額減免支援	2/3 減免支援	1/3 減免支援	1/4 減免支援
減免額 <sup>注2)</sup> (実納入額)	入学金	100,000円 (請求なし)	66,700円 (33,300円)	33,400円 (66,600円)	25,000円 (75,000円)
	授業料	590,000円 (請求なし)	393,400円 (196,600円)	196,700円 (393,300円)	147,500円 (442,500円)

注1) Ⅰ～Ⅲ区分：4人家族<本人（19～22歳）・父（給与所得者）・母（無収入）・中学生>を想定した場合の一例

Ⅳ区分のみ：私立理工農系学科への進学者に限る（本校は対象外です）

注2) 特待制度による減免が適用となる場合には、適用後の金額から全額・2/3・1/3・1/4の支援が行われます。

### ▶ 給付型奨学金の支給額（月額）

区 分	第Ⅰ区分	第Ⅱ区分	第Ⅲ区分	第Ⅳ区分
自宅通学 <sup>注3)</sup>	38,300円 (42,500円)	25,600円 (28,400円)	12,800円 (14,200円)	9,600円 (10,700円)
自宅外通学 <sup>注4)</sup>	75,800円	50,600円	25,300円	19,000円

注3) 生活保護（扶助の種類は不問）を受けている生計維持者と同居している人および進学後も児童養護施設等から通学する人は、上記のカッコ内の金額となります。

注4) 自宅外通学の区分で支給されるには、通学距離・時間・費用等、所定の条件に該当している必要があります。

### 【重要】

本制度の適用区分は、毎年10月に世帯収入や学業成績の状況を踏まえて見直されます。

在学期間中の支援が確約されるものではございませんのでご承知おきください。

## [修学支援制度の申請申込方法]

修学支援新制度の支援を受ける上で必要とされる要件の確認や、該当区分の判定は、日本学生支援機構（JASSO）による給付奨学金の手続き内で行われます。授業料・入学金の減免措置も含め、修学支援新制度に関わる支援を希望される方は、必ず下記①または②の方法により、給付奨学金の申請申込を行ってください。（貸与型奨学金との併用申請も可能です）

申請するにあたり、支援対象となるかどうかの事前確認用ツールとして、「進学資金シミュレーター」が提供されています。パソコンまたはスマートフォンからご利用いただくことができますのでぜひご活用ください。（本校では支援対象であるかどうかの判断ができかねますのでご了承ください）

▶進学資金シミュレーター <https://shogakukin-simulator.jasso.go.jp/>



### ▶ 申込方法① JASSO 予約採用募集への応募

(高校3年次) 5～7月頃	(高校3年次) 11～12月頃	(本校入学時) 4月中旬頃	5月振込日～※2
<p><b>奨学金予約採用募集</b></p> <p>「給付奨学金案内」に沿って必要書類を準備し、在籍中の高校へ申し込みます。</p> <p><b>【重要】</b></p> <p>受付期間は各校で異なります。詳細は高校の担当者までご確認ください。</p>	<p><b>予約採用候補者決定</b></p> <p>審査通過者に対し、「採用候補者決定通知」が配布されます。</p> <p>進学後の手続き（※1）に必要なりますので原本を大切に保管してください。</p> <p>※1 授業料等減免の手続きのため、入試合格後にコピーの提出を求められる場合があります。</p>	<p><b>「進学届」提出</b></p> <p>JASSOへ「進学届」を提出する手続きを行います。</p> <p><b>【重要】</b></p> <p>この手続きを行わないと予約がキャンセルされます。</p> <p>入学時に予約採用者を対象に関連手続きの説明会を開催しますので必ず参加し、確実に行ってください。</p>	<p><b>給付開始</b></p> <p>初回入金月のみ4月分まで遡った合計金額で給付が始まります。（※2）</p> <p>★授業料等減免に関する詳細は採用確定後に事務局より連絡いたします。</p> <p>※2 手続状況により、振込開始月が遅れる場合があります。</p>

### ▶ 申込方法② JASSO 在学採用募集への応募

(本校入学時) 4月上旬頃	～4月下旬※3	5月下旬頃	6月振込日～※4
<p><b>奨学金新規募集説明会</b></p> <p>4月中に学内で新規在学採用希望者に向けた募集説明会を開催します。</p> <p>必ず参加し申込期限や手続きに関する指示を受けてください。</p>	<p><b>在学採用申込手続</b></p> <p>「給付奨学金案内」に沿って必要書類を準備し、本校事務局へ提出するとともにインターネット入力による申込（※3）を行います。</p> <p>※3 短期間での手続きとなりますので、特に自宅外生は保護者との連携を密に行い対応してください。</p>	<p><b>採用決定</b></p> <p>審査通過者に対し、採用区分も明記された「採用決定通知」が届きます。</p> <p><b>【重要】</b></p> <p>採用決定者は、引き続き授業料・入学金の免除／減額に関する手続きも行います。指示に従って速やかに行ってください。</p>	<p><b>給付開始</b></p> <p>初回入金月のみ4月分まで遡った合計額で給付が始まります。（※4）</p> <p>★授業料等減免に関する詳細は採用確定後に事務局より連絡いたします。</p> <p>※4 手続状況により、振込開始月が遅れる場合があります。</p>


注) 給付奨学金の在学採用募集は年2回（4月、10月）に行われますが、入学金の免除／減額の支援対象となるのは、入学年度の4月採用者までです。以降の採用者は授業料のみ支援されます。

## ◇貸与奨学金・教育ローン等

1	日本学生支援機構 (JASSO) 貸与奨学金	奨学金相談センター ☎ 0570-666-301 <a href="https://www.jasso.go.jp/">https://www.jasso.go.jp/</a>
---	------------------------	---

経済的理由で修学に困難があり、人物・成績ともに優秀な学生に対して貸与されます。卒業後、返還義務がありますので、返還プランまで十分に考慮して申し込みを行ってください。規定の採用基準による選考のうえ、貸与者が決定されます。なお、「給付型」と「貸与型」注) および、貸与型における第一種/第二種の併用申請も可能です。注) 給付奨学金の採用区分により、第一種奨学金の貸与額が減額調整される場合があります。

奨学金の申込みを検討するにあたり、進学後の生活費や利用可能な奨学金に関する概算を「進学資金シミュレーター」(※前頁参照)で行うことができます。適宜ご活用ください。

	第一種奨学金	第二種奨学金	入学時特別増額
利 息	なし	あり (上限3%)	あり (上限3%)
貸与の方法	毎月の奨学金 (原則として毎月1回振込)		一時金 (初回振込時のみ振込)
貸与の期間	(原則として) 入学年の4月～修業年限終期まで		
貸与額	自宅通学 20,000円 ～40,000円 (10,000円単位) 53,000円から選択 ----- 自宅外通学 20,000円 ～60,000円 (10,000円単位) から選択	20,000～ 120,000円 から選択 (10,000円単位)	100,000円～500,000円 から選択 (100,000円単位) 注) 国の教育ローンが利用できない等の 申込要件あり
保 証	機関保証または人的保証 (連帯保証人/保証人) を必ず付ける必要あり		
返 還	所得連動返還方式 (第一種のみ) または定額返還方式から選択し、 貸与終了後7か月目から返還* *具体的な返還額についてはこちらのサイトから確認・概算ができます ▷ 奨学金貸与・返還シミュレーション <a href="https://simulation.sas.jasso.go.jp/simulation/">https://simulation.sas.jasso.go.jp/simulation/</a>		

### ▶ 申込方法① JASSO 予約採用募集への応募 ※手続き上の留意点は給付奨学金と同様です

(高校3年次) 5～7月頃	(高校3年次) 12月頃	(本校入学時) 4月中旬頃	5月振込日～
奨学金予約採用募集	予約採用候補者決定	「進学届」提出	貸与開始

### ▶ 申込方法② JASSO 在学採用募集への応募

(本校入学時) 4月上旬頃	～4月下旬	5月下旬頃	6月振込日～
奨学金新規募集説明会	在学採用申込手続	採用決定	貸与開始

注) 貸与奨学金の在学採用募集は年1回(4月)ですが、緊急・応急採用については随時対応します。

2	日本政策金融公庫（国の教育ローン）	教育ローンコールセンター ☎ 0570-008656 <a href="https://www.jfc.go.jp/">https://www.jfc.go.jp/</a>
---	-------------------	---

「国の教育ローン」は、「家庭の経済的負担の軽減」、「教育の機会均等」という目的で昭和54年に創設された公的な融資制度です。対象となる学校に入学・在学される方の保護者で、世帯年収等の要件に該当する方が利用できます。民間金融機関の補完を旨とする政策金融機関である日本政策金融公庫（日本公庫）が扱っています。お申込みに関する詳細については、最寄りの支店またはコールセンターへ直接お問い合わせください。

融資対象	対象校の入学・在学生の保護者で、以下の世帯年収（所得）の上限額を超えない方		
	子1人	790万円（600万円）	※左記の金額を超えていても、下記の【要件】にひとつでも該当すれば、世帯年収990万円（世帯所得770万円）以内まで緩和されます
	子2人	890万円（690万円）	
	子3人	990万円（790万円）	
【要件】1.勤続（営業）年数が3年未満 2.居住年数が1年未満、3.世帯のいずれかの方が自宅外通学（予定）者、4.借入申込人またはその配偶者が単身赴任、5.今回のご融資が海外留学資金、6.借入申込人の年収（所得）に占める借入金返済の負担率が30%超、7.ご親族などに「要介護（要支援）認定」を受けている方がおり、その介護に関する費用を負担、8.大規模な災害により被災された方。			
融資限度額	学生一人あたり350万円（自宅外通学者は450万円）まで借入れ可能		
使途	学校納付金（入学金、授業料、施設設備費等）、教科書代、受験費用、自宅外通学に必要な住居費用等		
金利	固定金利（融資契約時の金利のまま完済時まで適用）〈参考〉2026年2月現在の金利『3.55%』		
返済期間	（原則として）15年以内、借入日の翌月または翌々月の希望日から開始 ※「元金措置」の選択も可能：在学期間は利息のみ支払い、卒業後に元金と利息の返済開始		
申込時期	受験前、合格前であっても申込が可能（申込み完了から20日程度で入金） ※入学試験（入学金や受験費用など入学時の費用）として利用される方は、契約時までに合格を確認できる書類の写しの提出が必要		

3	労働金庫（ろうきん）入学時必要資金融資	東北ろうきん ☎ 0120-19-1962 <a href="https://all.rokin.or.jp/">https://all.rokin.or.jp/</a>
---	---------------------	--

労働金庫の「入学時資金融資」制度は、日本学生支援機構の入学時特別増額貸与奨学金の採用候補者（奨学生）に対し、入学時までに進学先に支払う教育資金を融資する制度です。受けた融資の返済は、進学後に振り込まれる入学時特別増額貸与奨学金により一括で行います。お申込みに関する詳細については、最寄りのろうきん店舗またはコールセンターへ直接お問い合わせください。

融資対象	日本学生支援機構の増額奨学金の予約採用候補者 ※進学先が奨学金対象校であること、奨学金振込口座を労働金庫に指定できること等の要件を満たしたうえでの審査があります
融資限度額	増額奨学金の範囲（最高50万円：入学時特別増額貸与奨学金の申請時に選択した金額まで）
使途	入学時に進学先に支払う教育資金（入学金、授業料）に限る ※ただし、すでに進学先に納入済みのものは対象になりません
金利	固定金利 年2.85%程度（2025年7月現在：原則として国の教育ローンに準じた利率設定）
返済方法	増額奨学金交付時に、同奨学金を返済原資として、元金および利息を一括して返済

<b>4</b>	<b>都道府県社会福祉協議会</b> 生活福祉資金貸付制度（教育支援資金）	<b>岩手県社会福祉協議会 ☎ 019-637-4466</b> <a href="https://www.iwate-shakyo.or.jp/">https://www.iwate-shakyo.or.jp/</a>
----------	--	---

生活福祉資金の教育支援資金は、国と県が資金を出し合い、民生委員や社会福祉協議会の相談支援のもとに所得の少ない世帯（生活保護世帯を含む）に対して、就学費用を無利子で貸付するものです。お申込みに関する詳細については、お住まいの地域の社会福祉協議会へ直接お問い合わせください。

資金の種類	教育支援費	就学支度費
	低所得世帯に属する者が就学するために必要な経費	低所得世帯に属する者が進学先への入学に際して必要な経費
貸付限度額	（専門学校進学の場合）月60,000円以内	500,000円以内
保証人	不要 ※借受け人となる就学者に対し、就学者の親権者が連帯借受人となった場合	
償還期限	据置期間経過後20年以内	

<b>5</b>	<b>都道府県母子父子寡婦福祉資金</b> （修学関連）	<b>岩手県の場合 ☎ 019-629-5456</b> 問合せ先：保健福祉部 子ども子育て支援課 次世代育成担当
----------	------------------------------	--

母子父子寡婦福祉資金は、児童を扶養している配偶者のない女子又は男子に対し、その経済的自立を助け、生活意欲の助長を図り、併せてその女子又は男子が扶養している児童の福祉を増進するための資金を貸し付ける制度です。「修学支度資金」および「修学資金」については、父母のない児童、寡婦が扶養する子に対し、無利子で貸し付けられます。お申込みに関する詳細については、お住まいの地域の相談窓口（各地広域振興局保健福祉環境部／保健福祉環境センター）へ直接お問い合わせください。

資金の種類 ・ 貸付限度額	修学資金	修学支度資金
	就学させるための授業料、書籍代、交通費などの必要な資金	就学、就業する準備のために必要な被服などの購入資金
（自宅通学）	月89,000円以内	580,000円以内
（自宅外通学）	月126,500円以内	590,000円以内
貸付期間	就学期間中	
保証人	必要	
償還期限	当該学校卒業後6カ月経過後20年以内	

# 入寮奨学生制度

本校が指定する寮に入寮する場合、入寮奨学生として月々5千円（年間6万円）を補助する制度です。

## 1. 応募資格

以下（①～③）の「すべて」の要件を満たす方

- ①本校が指定する寮への入寮を希望される方
- ②自宅から公共交通機関を利用しての通学が困難な地域にお住まいの方
- ③社会人に必要な基礎能力や専門知識を身につけるための目標と意欲を持っている方

## 2. 応募方法

本制度の利用を希望する方は、以下の手続きを行ってください。

### ① WEB 出願時

WEB 出願フォームの「入寮奨学生制度」欄にて、申請予定の有無をご選択ください。

※出願時に選択していない場合でも、後日申請することが可能です。

### ② 合格後の正式申請

本校ホームページより「入寮奨学生申請書」をダウンロードして印刷し、必要事項をご記入のうえ、合格発表後に入試事務局に提出してください。提出する際は、本校ホームページより「提出用封筒（長3）表書き」をダウンロードして印刷し、自分で用意した封筒に貼ったうえで切手を貼りポストに投函するか、郵便局窓口から発送してください。

## 3. 入寮奨学生の認定

応募資格を満たしている方から「入寮奨学生申請書」が提出された場合、特に試験等は行わず認定されます。

ただし、入寮後に寮規約に反する行為があった場合や、本校への登校が常ではない状況等が見られた場合は、入寮奨学生の権利が取り消されますのでご了承ください。場合によっては、退寮いただくこともあります。

## 4. 入寮手続き

「入寮奨学生申請書」提出後の手続きは、寮とご本人の間で進めていただきます。ご希望される寮に直接ご連絡いただくと、寮から「契約に必要な書類一式」がご自宅に送られますので、寮が指定する期限までに必要書類を提出し、契約を結んでください。

なお、入寮手続きが完了しましたら、入寮先の寮名を、入試事務局（[info@mcool.ac.jp](mailto:info@mcool.ac.jp)）までメールにてご報告くださいますようお願いいたします。

# オープンキャンパスおよび学校説明会参加者特典

## 特典対象イベント

学校が主催するオープンキャンパス、学校説明会、個別相談会（オンラインも）など

### ①高校生・短大生・大学生対象

#### ◆交通費補助（MCL 専門学校グループの無料送迎バス運行の無い日に限る）

本校の規定により交通費を補助いたします。（年度内上限2回）

### ②高校生・短大生・大学生・その他社会人など対象

#### ◆参加特典パスポート進呈

参加回数により、一人あたり最大2つの特典を付与いたします

#### イベント参加1回目 選考料（10,000円）免除

※学年は問いません。

#### イベント参加2回目 選考料（全額）免除＋選考試験一部免除（自己PRシート免除）

※学年は問いません。

※AO入試には適用にはなりません。

#### ◆公務員講座参加者特典 ※学年は問いません。

オープンキャンパス参加と同様の特典が付与されます。

## 【2027年度 募集内容に関するご注意】

本冊子に掲載されている学科名称、設置計画、カリキュラム、および募集定員は、2027年4月の開設に向けて岩手県へ設置認可申請・届出を予定している内容です。

現在計画中的のものであり、岩手県私立学校審議会の答申および知事の認可・受理の過程において、内容が一部変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。最新の情報は、2026年8月頃に配布予定の「確定版 募集要項」および本校公式Webサイトにてご確認ください。